

国立病院機構の施設整備技術職員の役割



医療の向上
のために

健全な経営
のもとに

建築

電気設備

機械設備

患者様の目線
に立って

国立病院機構の施設整備技術職員の役割

平成16年4月に発足した独立行政法人国立病院機構は、全国144の病院を一つの法人として運営しており、結核、感染症、がん、循環器病、重症心身障害、筋ジストロフィー、神経難病などの重要で国民の関心が高い疾患について、全国的なネットワークを形成して取り組むとともに、地域のニーズにあった医療の提供を目指しています。

その目標に向かって私たち施設整備技術職員は、

施設整備技術職員の業務

- ①建替整備の計画・設計・積算・進行管理・完成検査
- ②設計の標準化
- ③工期短縮・コスト低減等のための調査研究
- ④改修等の計画・設計・積算・進行管理・完成検査
- ⑤価格データ等の分析